

岩手県食育推進計画 施策毎の具体的取組

資料2-3

I 望ましい食習慣の形成に向けた食育の推進

施策	取組項目	担当課等	No.	取組内容	R6取組実績	R7取組計画
1 乳幼児等の健全な食習慣の形成	(1) 妊産婦や乳幼児の食事指導への支援	子ども子育て支援室	1	妊産婦のための食事バランスガイドの普及	・岩手型母子健康手帳中「妊娠中と産後の食事」「妊娠中と産後の食事の目安」についての項目を記載し、妊娠届出時に市町村にて妊産婦に対し岩手型母子健康手帳を交付することで普及啓発に努めた。	・岩手型母子健康手帳中「妊娠中と産後の食事」「妊娠中と産後の食事の目安」についての項目を記載し、妊娠届出時に市町村にて妊産婦に対し岩手型母子健康手帳を交付することで普及啓発に努める。
		子ども子育て支援室	2	授乳・離乳の支援ガイドの普及	・市町村母子保健担当者等の妊産婦や子どもに関わる保健医療従事者に対して、離乳・授乳の支援ガイドの普及啓発に努めた。	・市町村母子保健担当者等の妊産婦や子どもに関わる保健医療従事者に対して、離乳・授乳の支援ガイド(2019年改訂)の普及啓発に努める。
	(2) 子育て相談の実施	子ども子育て支援室	3	基本的な生活習慣や食生活をはじめとする子育てに関する電話相談やメール相談の実施	・各市町村で実施している子育て相談への支援を行った。 ・子育てサポートセンターの委託事業を継続、相談窓口を設置し、子育てに関する相談への助言や各機関への紹介を行った。	・各市町村で実施している子育て相談への支援を行う。 ・子育てサポートセンターの委託事業を継続、相談窓口を設置し、子育てに関する相談への助言や各機関への紹介を行う。
	(3) 口腔の健康づくりの推進	健康国保課	4	口腔の健康づくりの推進	・乳幼児の保護者、保育士等に対し、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育等により啓発した。 ＜保健所＞ ・フッ化物洗口支援事業 ＜岩手県口腔保健支援センター＞ ・行政歯科担当者研修会 ・乳幼児のフッ化物応用強化啓発 ・イー歯トープ8020出前健口講座 ・普及啓発イベント等 8020健康フェスタ(6月9日 盛岡) いい歯の日のつどい in 遠野(11月24日 遠野市) イー歯トープ8020表彰式(12月7日) 「イー歯トープ8020ニュースレター」発行(通年) 「イー歯トープ8020健口情報シリーズ」 (ホームページ公開)	・乳幼児の保護者、保育士等に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育、イベント等により啓発する。 ＜保健所＞ ・フッ化物洗口支援事業 ＜岩手県口腔保健支援センター＞ ・イー歯トープ8020出前健口講座 ・乳幼児のフッ化物応用強化啓発 ・行政歯科保健担当者研修会の開催 ・普及啓発イベント等 8020健康フェスタへの参画(6月15日 盛岡) いい歯のつどい関連事業(10月19日 二戸市) イー歯トープ8020表彰式の開催(12月予定) 「イー歯トープ8020ニュースレター」発行(通年) 「イー歯トープ8020健口情報シリーズ」(ホームページ公開)
	(4) 特定給食施設等への指導	健康国保課	5	特定給食施設への立入検査・指導を実施	・保健所管理栄養士が保育所等児童福祉施設を対象に「食事摂取基準2020年版」及び健康増進法に基づく栄養管理の実施に必要な指導助言等を行うための調査並びに巡回指導を実施した。【計画: 67施設 実績: 70施設】	・「食事摂取基準2025年版」及び健康増進法に基づく適切な栄養管理の実施並びに危機管理対策の徹底を図る。
		健康国保課	6	給食担当者の資質向上のための研修会の開催	・「食事摂取基準2020年版」及び健康増進法に基づく栄養管理の実施並びに危機管理対策等、給食施設における課題改善のための研修会を開催した。 児童福祉施設担当者向け研修会【計画: 12回 実績: 11回】 ・「食事摂取基準2020年版」に基づく児童福祉施設給食と栄養目標算定資料の公開。【ホームページ閲覧数: 525】	・「食事摂取基準2025年版」及び健康増進法に基づく適切な栄養管理の実施並びに危機管理対策等、特定給食施設等の課題改善のための研修会の開催。

2 小学生・中学生・高校生の健全な食習慣の形成	(1)学校における食育の推進	保健体育課	7	食育担当者等を対象とした研修会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会において、食に関する指導の実践事例の紹介等により、学校における食育の推進を支援した。 ・食育推進等研修会(オンライン開催) (オンデマンド配信期間:11/6～R7/1/15、受講者129名) 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会において、食に関する指導の実践事例の紹介等により学校における食育の推進を支援する。 ・食育推進等研修会の開催(10月予定)
		保健体育課	8	学校における食育教材の活用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会において、食育教材を活用した指導方法の普及を図った。 ・岩手県栄養教諭学校栄養職員研修会 (6/28開催 受講者118名) ・食育推進等研修会(オンライン開催) (オンデマンド配信期間:11/6～R7/1/15 受講者129名) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各研修会において、食育教材を活用した指導方法の普及を図る。 ・食育推進等研修会の開催(10月予定)
		保健体育課	9	食に関する指導の全体計画作成と食育担当者の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会において、食に関する指導の在り方や先進事例の紹介等により、学校における食に関する指導の全体計画作成を支援した。 ・食育推進等研修会(オンライン開催) (オンデマンド配信期間:R7/11/6～R7/1/15、受講者:129名) 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会において、食に関する指導の在り方や先進事例の紹介等により、学校における食に関する指導の全体計画作成を支援する。 ・食育推進等研修会の開催(10月予定)
		生涯学習文化財課	10	早寝早起き朝ごはん運動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進に係る文部科学大臣表彰制度を周知し、普及啓発を行い、宮古市立千徳小学校、教育振興運動舞川実践区(一関市)が受賞となった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進に係る文部科学大臣表彰制度を周知し、普及啓発を行う。
		学事振興課	11	食に関わる教育活動への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・特色ある教育に対する補助事業を通じて、私立学校における食育の取組を支援した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特色ある教育に対する補助事業を通じて、私立学校における食育の取組を支援する。 ・R8年度以降の補助事業の見直しを予定。(R7.7月頃に方針決定予定。)

2 小学生・中学生・高校生の健全な食習慣の形成	(2)肥満予防のための取組支援	保健体育課	12	教諭、養護教諭、栄養教諭等を対象とした研究大会や研修会の開催	<p>1 運動習慣、食習慣及び生活習慣の改善等の一体的な取組の推進に向けた学校等の環境づくり。 (1) 運動習慣、食習慣、生活習慣の計画立案等を支援する「チャレンジカード」を配布した。 (2) 学校等への訪問による支援を実施した。 (3) 優れた取組(学校)の表彰。(令和6年度「60(ロクマル)プラスプロジェクト」推進事業実践交流会において表彰(2/14開催))</p> <p>2 指導資料の活用の推進 保護者を対象とした食習慣啓発資料や 中高生の肥満予防・改善指導資料を活用し、家庭や地域と連携した取組や保護者への啓発による、適度な運動習慣、望ましい食習慣、基本的な生活習慣の形成・定着に向けた取組を推進した。</p> <p>3 食育推進等研修会の開催(オンライン開催) (オンデマンド配信期間: R7/11/6～R7/1/15 受講者: 129名)</p>	<p>1 児童生徒の体力向上及び肥満予防・改善に向け、「よりよい運動習慣」「望ましい食習慣」「規則正しい生活習慣」の各習慣を相互に関連付けた一体的な取組を推進する。 (1)「チャレンジカード」の配布 (食習慣に関しては「朝ごはんを毎日食べる」「よく噛んで食べる」といった取組項目を設定) (2) 指導主事の学校等への訪問による支援 (3) 優れた取組(学校)の表彰</p> <p>2 指導資料の活用の推進 「食習慣啓発資料」や「中高生の肥満予防・改善指導資料」を活用して生活の基盤である家庭への啓発に取り組む。</p> <p>3 食育推進等研修会の開催</p>
		保健体育課	13	体力向上担当者等を対象とした研修会の開催	<p>・「60プラスプロジェクト」推進事業について研修会や学校訪問等により周知した。</p> <p>・地区別体力向上担当者研修会の実施 6地区実施 受講者: 144名</p>	<p>・「60(ロクマル)プラスプロジェクト」推進事業の周知を図るほか、R6における「望ましい食習慣」優良事例の紹介により実践推進への支援を図る。</p> <p>・地区別体力向上担当者研修会の実施</p>
	(3)地域との連携による推進	保健体育課	14	地域と連携して取組んだ事例の周知	<p>・研修会において、地域との連携事例を周知した。</p> <p>・食育推進等研修会(オンライン開催) (オンデマンド配信期間: 11/6～R7/1/15 受講者129名)</p>	<p>・研修会等において、地域との連携事例の周知を図る。</p> <p>・食育推進等研修会(10月予定)</p>
	(4)「食育だより」などを通じた家庭への働きかけ	保健体育課	15	食育だより等による家庭への情報提供の推進	<p>・研修会において、食育だより等の情報共有を図った。</p>	<p>・研修会等において、食育だより等情報提供の取組について研修を行う。</p>
	(5)教育振興運動の展開	生涯学習文化財課	16	子ども・家庭・学校・地域・行政の5者連携による教育振興運動の展開	<p>・教育振興運動市町村担当者研修会を開催した(6/6開催、参加者: 参集24名、オンライン47名)。</p> <p>・市町村が実施する研修会等において、教育振興運動の推進に係る説明や助言を行った(合計9回、参加者約614名)</p>	<p>・教育振興運動推進に係る研修会を通じ、啓発を行う。 ※全県1回(6/5)、各教育事務所管内(地域の実態に応じて行う)</p>

2 小学生・中学生・高校生の健全な食習慣の形成	(6)口腔の健康づくりの推進	健康国保課	17	口腔の健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none">・児童・生徒とその保護者、学校職員等に対し、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育等により啓発した。 <p><保健所></p> <ul style="list-style-type: none">・口腔の健康づくり推進事業 フッ化物洗口支援事業(2保健所で実施) 思春期歯肉炎予防事業(4保健所で実施) <p><岩手県口腔保健支援センター>(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none">・行政歯科担当者研修会・乳幼児のフッ化物応用強化啓発・イー歯トープ8020出前健口講座・普及啓発イベント等 <p>8020健康フェスタ(6月9日 盛岡) いい歯の日のつどい in 遠野(11月24日 遠野市) イー歯トープ8020表彰式(12月7日) 「イー歯トープ8020ニュースレター」発行(通年) 「イー歯トープ8020健口情報シリーズ」 (ホームページ公開)</p>	<ul style="list-style-type: none">・児童、生徒、保護者及び教職員に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育、イベント等により啓発する。 <p><保健所></p> <ul style="list-style-type: none">・フッ化物洗口支援事業 <p><岩手県口腔保健支援センター></p> <ul style="list-style-type: none">・イー歯トープ8020出前健口講座・学齢期のフッ化物応用強化啓発・行政歯科保健担当者研修会の開催・普及啓発イベント等 <p>8020健康フェスタへの参画(6月15日 盛岡)(再掲) いい歯のつどい関連事業(10月19日 二戸市)(再掲) 「イー歯トープ8020ニュースレター」発行(再掲) 「イー歯トープ8020健口情報シリーズ」(再掲)</p>
	(7)特定給食施設への指導(再掲)	健康国保課	18	特定給食施設への立入検査・指導を実施	<p>(再掲 I-1-(4)5)</p> <ul style="list-style-type: none">・保健所管理栄養士が小中学校及び学校給食センターを対象に「食事摂取基準2020年版」及び健康増進法に基づく栄養管理の実施に必要な指導助言等を行うため調査並びに巡回指導を実施した。【計画:41施設 実績:37施設】	<p>(再掲 I-1-(4)5)</p> <ul style="list-style-type: none">・「食事摂取基準2025年版」及び健康増進法に基づく適切な栄養管理の実施並びに危機管理対策の徹底を図る。
		健康国保課	19	給食担当者の資質向上のための研修会の開催	<p>(再掲 I-1-(4)6)</p> <ul style="list-style-type: none">・「食事摂取基準2020年版」及び健康増進法に基づく栄養管理の実施並びに危機管理対策等、給食施設における課題改善のための研修会を開催した。 <p>児童福祉施設担当者向け研修会【計画:12回 実績:11回】</p> <ul style="list-style-type: none">・「食事摂取基準2020年版」に基づく児童福祉施設給与栄養目標量算定資料の公開。【ホームページ閲覧数:525】	<p>(再掲 I-1-(4)6)</p> <ul style="list-style-type: none">・「食事摂取基準2025年版」及び健康増進法に基づく適切な栄養管理の実施並びに危機管理対策等、特定給食施設等の課題改善のための研修会の開催。

3 生涯にわたる健全な食習慣の形成	(1)「新しい生活様式」に応じた健全な食生活の実践への支援	健康国保課	20	「新しい生活様式」に応じた健全な食生活の実践への支援	<p>・新型コロナウイルス感染症の流行以降、家庭で食事を楽しむ機会が増えるとともに日々の食生活の重要性が再認識されたことを踏まえ、誰もが健康的な食事を家庭で実践できるよう食品関連事業者と連携した食環境の整備や普及啓発を実施した。</p> <p>①健康的な食事サポート環境整備事業(岩手県栄養士会への委託) おいしく健康に配慮した総菜の開発支援及び販売促進 【開発実績:2社9品】 取組の拡大に向けた事業の実施 ・市販弁当・惣菜の利用に関する調査 442人 ・キャンペーンイベントの開催(12/21開催 252人参加) ・シンポジウムの開催(2/20開催 51人参加)</p> <p>②食品関連事業者に対する栄養成分表示に関する指導【実績:1回】 ③マスメディア及び食品関連事業者と連携した減塩の機運醸成 ④「健康的な食事推進マスター」及び食生活改善推進員による地域普及活動【実績:33回 893人】</p>	<p>誰もが自然で持続可能に、健康的な食事を家庭で実践できるよう食品関連事業者と連携した食環境の整備や普及啓発を強化する。</p> <p>・健康的な食事サポート環境整備事業(継続) ・食品関連事業者に対する栄養成分表示に関する指導 ・マスメディアや食品関連事業者と連携した減塩の機運醸成(継続) ・「健康的な食事推進マスター」及び食生活改善推進員による地域普及活動</p>
	(2)食事バランスガイドの普及	健康国保課	21	食事バランスガイドの普及推進	<p>・保健所では「健康的な食事推進マスター」と協働しながら地域住民や事業所従業員、児童・生徒・保護者を対象とした食育講座等において食事バランスガイドを活用した望ましい食習慣形成のための取り組みを推進した。</p> <p>①健康的な食事推進マスター(内臓脂肪をためにくい健康的な食事の組み合わせや食べ方について指導できる栄養士・保健師等)養成者数【R4年度末:546人】 ②健康的な食事推進マスターの活動【参考:R6年度実績 2,036回 8,446人】</p>	<p>・地域における「健康的な食事推進マスター」との協働により取組の充実を図る。</p> <p>・健康的な食事推進マスターの活動支援のための情報交換会や指導スキル向上のための研修の実施 ・健康的な食事推進マスター及び食生活改善推進員による「健康的な食事」の地域普及予定</p>
		流通課	22	県版食事バランスガイドの利用と普及	<p>・ホームページ等による普及啓発に努めた。</p>	<p>・引き続き、ホームページ等による普及啓発に努めるとともに、学校給食会等を通じて、周知活動を実施</p>
	(3)食生活改善ツール等の活用及び普及	健康国保課	23	わかりやすい教材の作成・普及	<p>・皮膚カロテノイドの測定で野菜摂取量を数値化できる機器(ベジメータ®)を活用した測定会の開催と結果還元で具体的な食生活改善の支援を行った。【実績:23市町 176回 9,176人】 ・食生活改善ツールとして民間企業の協力を得ながら減塩と野菜摂取に向けた簡単レシピ集を作成し県内のスーパーや地域等で配布 ・いわて健康情報ポータルサイト内でお薦めレシピサイトを紹介する等、健康的な食事に関する情報発信を行った。</p>	<p>・引き続き、住民にわかりやすい教材の作成や普及を図る。</p> <p>・いわて健康情報ポータルサイトにより県民向けの情報発信の一元化を図る。</p> <p>・ベジメータ®を活用した測定事業は、公益財団法人いきいき岩手支援財団の助成金を活用し、33市町村食生活改善推進員が各地域で実施予定。いわて健康経営認定事業所においても実施し、働き盛り世代への食生活改善を図る。</p>

3 生涯にわたる健全な食習慣の形成	(4)健康づくりボランティア等の育成・活動支援のための研修等の実施	健康国保課	24	地域で健康づくり活動を行うボランティアの研修会等の開催	・保健所及び健康国保課が市町村ボランティア養成の支援や育成等を行った。 6/7 市町村食生活改善推進協議会長等研修会【実績:118人】 8/27～28 リーダー北海道・東北ブロック研修会【実績:200人】	・引き続き、各保健所を拠点とし、市町村におけるボランティア養成の支援や育成等を行う。
	(5)栄養・健康づくり関係者の資質向上のための研修等の実施	健康国保課	25	市町村栄養士や健康運動指導士等を対象とした食生活改善・運動指導者等の研修会の開催	・地域の栄養改善業務や健康づくり業務を担う者の資質向上のため、行政栄養士研修会及び健康運動指導者研修会等を開催した。 1 行政栄養士研修会:岩手県栄養士会への業務委託 (1)新人研修:2回 ①12/2 ②1/14 場所:アイーナ【実績:延38人】 (2)行政栄養士研修:令和7年1月29日 場所:アイーナ【実績:47人】 2 健康運動指導者研修会:令和7年2月7日アイーナ【実績:48人】 3 「健康的な食事推進マスター」を対象とした研修会【実績:17回、500人】	・地域の栄養改善業務や健康づくり業務を担う者の資質向上のため、引き続き行政栄養士研修会及び健康運動指導者研修会を開催する。
	(6)地域の食生活習慣実態の調査の実施	健康国保課	26	幼児、児童生徒、成人等の食生活習慣に関する実態調査の実施と県民への情報提供	・「県民生活習慣実態調査」の結果公表 ・「いわて健康データウェアハウス」の内容充実と県民の健康課題等のわかりやすい情報還元を進める。 ・「見える化」を視点とした健康情報の提供。	・「県民生活習慣実態調査」の結果公表 ・「いわて健康データウェアハウス」の内容充実と県民の健康課題等のわかりやすい情報還元を進める。 ・「見える化」を視点とした健康情報の提供。

3 生涯にわたる健全な食習慣の形成	(7) 飲食店等の栄養成分表示等の促進	健康国保課	27	飲食店等における栄養成分表示等の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所管理栄養士がメニューに栄養成分表示をする飲食店の新規登録に向け指導及び支援を行った。 ①飲食店への個別相談指導【実績：44回】 ②今年度新規登録店【実績：14店舗】 ③外食栄養成分表示登録店制度についての周知【実績：76回】 	・店舗数増加及び表示メニューの増加に向けた働きかけを強化する。
	(8) 口腔の健康づくりの推進	健康国保課	28	口腔の健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての年齢層の地域住民に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育等により啓発した。 ＜保健所＞ ・地域歯科保健医療従事者研修会（9保健所で実施 高齢者施設における口腔ケアの実践研修等） ・成人の歯周病予防事業（2保健所で実施） ＜岩手県口腔保健支援センター＞（再掲） ・行政歯科担当者研修会 ・乳幼児のフッ化物応用強化啓発 ・イー歯トープ8020出前健口講座 ・普及啓発イベント等 8020健康フェスタ（6月9日 盛岡） いい歯の日のつどい in 遠野（11月24日 遠野市） イー歯トープ8020表彰式（12月7日） 「イー歯トープ8020ニュースレター」発行（通年） 「イー歯トープ8020健口情報シリーズ」（ホームページ公開） 	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての年齢層の地域住民に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育、イベント等により啓発する。また、歯科保健医療従事者の資質向上のための研修会を開催する。 ＜保健所＞ ・フッ化物洗口支援事業（再掲） ・思春期歯肉炎予防事業（再掲） ・成人の歯周病予防事業 ・地域歯科保健医療従事者研修会 ＜岩手県口腔保健支援センター＞ ・岩手県歯科疾患実態調査 ・イー歯トープ8020出前健口講座 ・行政歯科保健担当者研修会の開催 ・普及啓発イベント等 8020健康フェスタへの参画（6月15日 盛岡）（再掲） いい歯のつどい関連事業（10月19日 二戸市）（再掲） 「イー歯トープ8020ニュースレター」発行（再掲） 「イー歯トープ8020健口情報シリーズ」（再掲）
	(9) 特定給食施設への指導（再掲）	健康国保課	29	特定給食施設への立入検査・指導を実施	（再掲 I-1-（4）5） ・保健所管理栄養士が「食事摂取基準2020年版」及び健康増進法に基づく栄養管理の実施に関する必要な指導助言等を行うための調査並びに巡回指導を実施した。【計画：67施設 実績：70施設】	（再掲 I-1-（4）5） ・「食事摂取基準2020年版」及び健康増進法に基づく適切な栄養管理の実施並びに危機管理対策の徹底を図る。
		健康国保課	30	給食担当者の資質向上のための研修会の開催	（再掲 I-1-（4）6） ・「食事摂取基準2020年版」及び健康増進法に基づく栄養管理の実施並びに危機管理対策等、特定給食施設における課題改善のための研修会を保健所単位で開催した。 特定給食施設等担当者向け研修会計画：16回 実績：15回	（再掲 I-1-（4）6） ・「食事摂取基準2020年版」及び健康増進法に基づく適切な栄養管理の実施並びに危機管理対策等、特定給食施設等の課題改善のための研修会の開催。

Ⅱ 食の安全安心を支える食育の推進

施策	取組項目	担当課等	No.	取組内容	R6取組実績	R7取組計画
1 食の安全安心に関する知識の普及と理解の増進	(1) 食の安全安心に関するリスクコミュニケーションの実施	県民くらしの安全課	31	リスクコミュニケーションの実施	<p>(食の安全安心推進計画のとおり)</p> <p>①劇場型リスクコミュニケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康食品(1/20、40人)※理解度:87.1% <p>②講座型リスクコミュニケーション(計132人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品安全(10/16、31人)※理解度:93.1% ・リスコミ講師養成講座(10/16、33人)※理解度:100% ・食中毒(11/1、46人)※理解度:97.7% ・食品中の放射性物質(11/1、22人)※理解度:100% 	<p>(食の安全安心推進計画のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果等から参加者の関心が高いテーマを選定のうえ4回開催する。 <p>【R6アンケート結果:今後取り上げてほしいテーマ(上位3つ)】</p> <p>①劇場型リスクコミュニケーション:食中毒、輸入食品、健康食品</p> <p>②講座型リスクコミュニケーション:食中毒、食品表示、食品添加物</p>
	(2) 食の安全安心に関する出前講座等の実施	県民くらしの安全課	32	出前講座の開催や講師派遣の実施	<p>(食の安全安心推進計画のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・122回実施、延3,311名受講。 <p>(テーマ:食中毒、食品表示、HACCP等)</p>	<p>(食の安全安心推進計画のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広く周知を行い、随時依頼に応じて実施する。テーマは、主催側の依頼に応じるほか、県民に特に周知の必要な話題を積極的に取り上げる。
	(3) 食品の安全性等に関する情報の提供	関係課(流通課) 関係課(県民くらしの安全課)	33	広報等を活用した食品の安全性等に関する情報の提供	<p>(食の安全安心推進計画のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品に関するトレーサビリティ制度について、ホームページ等で周知した。 <p>(食の安全安心推進計画のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品に関する信頼の向上と魅力ある岩手の食を提供する調理師の資質向上等を図るため、「食のおもてなし 調理師のつどい」を開催した。(11/20 参加者:100名) ・(再掲 施策8(1)33) ・食の安全安心DVD等による情報発信。 ・県ホームページ等による食中毒注意喚起の情報提供を行った。 ・健康への危険度が最大の「クラス1」であって、現に流通している食品の回収があった場合、SNSを活用して速やかな情報提供に努めることとしていたが、該当する2件について、県の公式ツイッターにより速やかな情報発信を行った。 	<p>(食の安全安心推進計画のとおり)</p> <p>【流通課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制度について、ホームページ等で引き続き周知活動を実施 ・国と連携し、食品事業者等を対象に、必要に応じて指導を実施 <p>(食の安全安心推進計画のとおり)</p> <p>【県民くらしの安全課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優良調理師知事表彰式の実施 ・著名料理人による講演会の実施 ・食品表示基準等について県民等の研修会を保健所等で実施予定。 ・県公式ツイッターによる情報発信(食品自主回収) ・食中毒防止についてリーフレットにより周知

1 食の安全安心に関する知識の普及と理解の増進	(4)災害発生に対応した食の安全安心の確保	防災課	34	災害に備えた食料の備蓄	・岩手県災害備蓄指針に基づく計画的な備蓄の実施 ・県民や事業所へ備蓄を進めるための広報(ホームページなど)の実施	【防災課】 ・岩手県災害備蓄指針に基づき、計画的な備蓄を実施するとともに県民や事業所へ備蓄を進めるための広報(ホームページ等)を実施する。
		県民くらしの安全課		災害発生時食品衛生マニュアル等の整備	・災害が発生した場合は、食中毒防止や被害拡大等の対策に取り組む。	【県民くらしの安全課】 ・災害が発生した場合は、食中毒防止や被害拡大等の対策に取り組むとともに、必要に応じて災害発生時食品衛生マニュアルの見直しを実施する。
		健康国保課		仮設住宅に入居する被災者を対象とした栄養食生活指導のための管理栄養士等派遣避難所等での健康相談や栄養指導の実施	・災害時における要配慮者のための食料支援及び被災者に対する栄養・食生活支援活動を円滑に行うため、公益社団法人岩手県栄養士会との協定締結の準備を進めた。	【健康国保課】 ・災害時における要配慮者のための食料支援及び被災者に対する栄養・食生活支援活動を円滑に行うため、公益社団法人岩手県栄養士会との協定締結を予定
	(5)学校における食育の推進(再掲)	保健体育課	35	食育担当者等を対象とした研修会の開催	(再掲 I-2-(1)7) ・研修会において、食に関する指導の実践事例を紹介する等、学校における食育の推進を支援した。 ・食育推進等研修会(オンライン開催) (オンデマンド配信期間:11/6~R7/1/15、受講者129名)	(再掲 I-2-(1)7) ・研修会において、食に関する指導の実践事例の紹介等により学校における食育の推進を支援する。 ・食育推進等研修会の開催(10月予定)
		保健体育課	36	学校における食育教材の活用促進	(再掲 I-2-(1)8) ・研修会において、食育教材を活用した指導方法の普及を図った。 ・岩手県栄養教諭学校栄養職員研修会(6/28開催 受講者118名) ・食育推進等研修会(オンライン開催) (オンデマンド配信期間:11/6~R7/1/15 受講者129名)	(再掲 I-2-(1)8) ・研修会等において、食育教材を活用した指導方法の普及を図る。 ・食育推進等研修会の開催(10月予定)
		保健体育課	37	食に関する指導の全体計画作成と食育担当者の設置	(再掲 I-2-(1)9) ・研修会において、食に関する指導の在り方や先進事例を紹介する等により、学校における食に関する指導の全体計画作成を支援した。 ・食育推進等研修会(オンライン開催) (オンデマンド配信期間:11/6~R7/1/15、受講者129名)	(再掲 I-2-(1)9) ・研修会等において、食に関する指導の在り方や先進事例の紹介等により、学校における食に関する指導の全体計画作成を支援する。 ・食育推進等研修会の開催(10月予定)
		生涯学習文化財課	38	早寝早起き朝ごはん運動の推進	(再掲 I-2-(1)) ・優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進に係る文部科学大臣表彰制度を周知し普及啓発を行い、宮古市立千徳小学校、教育振興運動舞川実践区(一関市)が受賞となった。	(再掲 I-2-(1)) ・優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進に係る文部科学大臣表彰制度を周知し、普及啓発を行う。
		学事振興課	39	食に関わる教育活動への支援	(再掲 I-2-(1)) ・特色ある教育に対する補助事業を通じて、私立学校における食育の取組を支援した。	(再掲 I-2-(1))

2 食品情報の提供と食品表示の適正化の推進	(1) 食品に関するトレーサビリティ制度の普及	流通課	40	食品に関するトレーサビリティ制度の普及推進	・制度について、ホームページ等で周知した。	・制度について、ホームページ等で引き続き周知活動を実施 ・国と連携し、食品事業者等を対象に、必要に応じて指導を実施
	(2) 食品表示に関する店舗への指導	県民くらしの安全課	41	店舗に対する食品表示の指導の実施	(食の安全安心推進計画のとおり) ・県内の事業者店舗について、表示点検を実施。	(食の安全安心推進計画のとおり) ・県内の事業者店舗について、表示点検を実施する。 ・機能性表示食品に係る表示内容の見直し等、引き続き新たな制度に基づいた表示について適切に指導する。
		県民くらしの安全課	42	食品衛生法に基づく監視・指導と併せた食品表示制度の普及	(食の安全安心推進計画のとおり) ・監視時において適正な食品表示制度の普及に努めた。	(食の安全安心推進計画のとおり) ・監視時において適正な食品表示制度の普及を図る。
	(3) 食品表示ウォッチャーの委嘱と活動の充実	県民くらしの安全課	43	食品表示ウォッチャーの委嘱と研修会の開催	(食の安全安心推進計画のとおり) ・令和6年5月14日から令和7年3月31日までの委嘱期間で24名に委嘱。※報告件数:192件。(全4回報告) →不適正表示は18件であり(原産地、原料原産地または消費期限の記載がない等)、保健所が調査、指導を行い、改善を確認した。 ・食品表示ウォッチャーの資質の向上を図るため、2回開催した。 第1回:令和6年5月14日開催、第2回:令和6年9月4日開催 【研修内容】食品表示基準、食品表示の実例等について(生鮮食品(農産物、畜産物、水産物、米)及び加工食品の表示等)	(食の安全安心推進計画のとおり) ・令和7年5月13日から令和8年3月31日までの委嘱期間で25名に委嘱の上、引き続き、食品表示の適正化を図るべく、モニタリングを継続する。
	(4) 食品の適正表示を推進する者の養成	県民くらしの安全課	44	食品の適正表示を推進する者の養成講習会への講師派遣	(食の安全安心推進計画のとおり) ・食品表示に係る講習会に講師を派遣し、事業者による食品表示の適正化を支援した(1回)。	(食の安全安心推進計画のとおり) ・食品表示に係る講習会を盛岡市内にて実施予定
	(5) 食品表示に関する相談の実施	県民くらしの安全課	45	食品表示110番の設置と県民から相談等の対応、指導の実施	(食の安全安心推進計画のとおり) ・食品表示110番の開設 ・食品表示専門員1名を配置した。 ・食品表示110番受理件数:20件(※法令違反該当なし)。	(食の安全安心推進計画のとおり) ・食品表示110番の開設 ・引き続き専門員を配置し、適切な対応や指導に努める。
	(6) 自主回収報告制度の確実な実施及び県民への迅速な情報提供	県民くらしの安全課	46	本県事業者の自主回収報告制度による迅速かつ適切な回収と自主回収情報の県民への提供	(食の安全安心推進計画のとおり) ・報告件数20件について、管轄保健所において適切な指導を行ったほか、速やかに国の食品衛生申請等システムに登録し、広く閲覧可能な状態にした。また、現に流通している食品の回収において、健康への危険度が最大の「クラス1」であった場合、SNSを活用して速やかな情報提供に努めることとしていたが、該当する2件(パン(カビの発生を目視で確認)、牛レバーハム(加熱殺菌不十分のおそれ))について、届出のあった日のうちに県の公式ツイッターで情報発信を行った。	(食の安全安心推進計画のとおり) ・本格運用が開始した国の食品衛生申請等システムにより県内及び、他の自治体における自主回収情報が閲覧できるようになった。 ・県内で自主回収案件が発生した際には、管轄保健所における適切な指導のほか、国の食品衛生申請等システムへの登録、県ホームページにおけるシステムへの案内掲載、SNSの活用により、県民への速やかな情報提供に努める。

Ⅲ 食料供給県としての特性を生かした食育の推進

施策	取組項目	担当課等	No.	取組内容	R6取組実績	R7取組計画
1 農林漁業体験などを通じた生産への理解の増進	(1) 学校等における農林漁業体験学習の支援	農林水産企画室	47	学校等における農林漁業体験学習の支援	・農林漁業体験インストラクター等の派遣・紹介や、体験学習、関係施設の見学等の受入などの支援を実施。 (実施件数124件、参加人数19,796人)	・農林漁業体験インストラクター等の派遣・紹介や、体験学習、関係施設の見学等の受入などの支援を実施。 (計画件数約120件、計画人数約11,000人)
	(2) 酪農体験等の学習支援	流通課	48	酪農体験等の学習の場の提供	・「酪農出前教室」未実施の小学校で、牛乳及び酪農の知識普及の活動を実施した(17の小学校で実施)。	・引き続き、「酪農出前教室」未実施の小学校を中心に、牛乳及び酪農の知識普及の活動を実施予定
	(3) 生産者と消費者の結び付きを深めた地産地消取組の支援	流通課	49	・地域における生産者や加工業者等で構成する組織づくりの支援 ・地産地消促進計画策定推進と地産地消の取組支援	・食のプロフェッショナルアドバイザーの派遣等により、産直施設等(重点産直4施設)の運営強化の取組や生産者、食品事業者との連携を支援した。 ・地産地消に関するセミナーへの参加を呼びかけるなど各市町村の計画の実行を支援した。 ・「いわて地産地消給食実施事業所」(R7.3末現在で83事業所)及び「いわて地産地消弁当」(R7.3末現在で11種類)の認定を実施するとともに、ホームページ等を活用し地産地消情報を発信した。 ・学校栄養教諭等に対する研修(1回)を行った。	・食のプロフェッショナルアドバイザー等専門家の派遣により、産直施設等の誘客力・販売力の強化に取り組み、生産者や食品事業者等の連携を支援 ・県内各市町村の地産地消促進計画の実行支援 ・「いわて地産地消給食実施事業所」及び「いわて地産地消弁当」の認定を実施するとともに、ホームページ等を活用し、地産地消情報を発信 ・学校栄養教諭等に対する研修を実施(1回程度)
	(4) 「食べよう! いわての美味しいお米。」運動の推進	流通課(旧県産米戦略室)	50	ごはん食の普及啓発のための情報発信	・ホームページやSNS等を活用した「ごはん食」の普及啓発に係る情報発信 (X(旧Twitter)、Facebook、いわて純情米HP) 【「金色の風」Facebook】 https://www.facebook.com/iwateKonjikinoKaze 【「金色の風」X】 https://twitter.com/konjiki_no_kaze 【「銀河のしずく」Facebook】 https://www.facebook.com/iwateGinganoShizuku 【「銀河のしずく」X】 https://twitter.com/ginga_no_sizuku 【「いわてのお米ブランド化生産販売戦略推進協議会」Facebook】 https://www.facebook.com/iwatekomejp 【いわて純情米HP】 https://iwate-kome.jp/ 【いわて純情米キャンペーンX】 https://twitter.com/iwate_kingincp	・ホームページやSNS等を活用して「ごはん食」の啓発に係る情報を発信する。 【「金色の風」Facebook】 https://www.facebook.com/iwateKonjikinoKaze 【「金色の風」X】 https://twitter.com/konjiki_no_kaze 【「銀河のしずく」Facebook】 https://www.facebook.com/iwateGinganoShizuku 【「銀河のしずく」X】 https://twitter.com/ginga_no_sizuku 【「いわてのお米ブランド化生産販売戦略推進協議会」Facebook】 https://www.facebook.com/iwatekomejp 【いわて純情米HP】 http://www.iwate-kome.jp/

2 食文化や食生活の継承	(1) 食の匠の活動支援	農業普及技術課	51	食の匠の技の次世代への継承と岩手の食の魅力の情報発信強化	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県食の匠として5名を新規認定。(認定総数:306名) ・各地域において岩手県食の匠による食文化伝承会の開催を支援し、一般消費者や高校生等を対象とした伝承会を開催した。(29回) ・HP等を活用して情報を発信した。(44回) ・岩手ならではの食文化(岩手県食の匠認定料理)を学ぶ機会を提供するため、郷土料理の調理方法等を紹介する動画を作成。(14人・品) 	<ul style="list-style-type: none"> ・永年受け継がれてきた地域の食文化を伝承するため、新たな「岩手県食の匠」の認定を行うとともに、候補者の掘り起こしや後継者育成に取り組む。 ・食の匠組織による食文化伝承活動を支援する。 ・HP等を活用して情報を発信する。 ・岩手ならではの食文化(岩手県食の匠認定料理)を学ぶ機会を提供するため、郷土料理の調理方法等を紹介する動画を作成する。
	(2) 食生活改善推進員等の活動支援	健康国保課	52	食生活改善ボランティア等による健康的な食習慣や食文化等の普及啓発活動への支援	<p>(再掲 I-3-(3)(4))</p> <p>①保健所及び健康国保課が市町村ボランティア養成の支援や育成等を行った。</p> <p>6/7 市町村食生活改善推進協議会長等研修会【実績:118人】 8/27～28 リーダー北海道・東北ブロック研修会【実績:200人】</p> <p>②県民向け各種普及啓発の協働を通じた活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皮膚カロテノイドの測定で野菜摂取量を数値化できる機器(ベジメータ®)を活用した測定会の開催と結果還元で具体的な食生活改善の支援を行った。【実績:23市町 176回 9,176人】 ・食生活改善ツールとして民間企業の協力を得ながら減塩と野菜摂取に向けた簡単レシピ集を作成し県内のスーパーや地域等で配布 ・いわて健康情報ポータルサイト内でお薦めレシピサイトを紹介する等、健康的な食事に関する情報発信を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、各保健所を拠点とし、市町村におけるボランティア養成の支援や育成等を行う。 ・いわて健康情報ポータルサイト内の情報を充実させる。
	(3) 学校給食への郷土料理の活用	保健体育課	53	栄養教諭等を対象とした研修会において、郷土料理活用推進	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会において、学校給食に郷土料理を取り入れる教育的効果について講義、情報交換等を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会等において、学校給食に郷土料理を取入れた場合の教育的効果についての講義、情報交換等を行う。
	(4) 環境に配慮した食生活の推進	資源循環推進課	54	3R推進キャラクターエコロルを活用した普及啓発の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・食品ロス削減月間(10月)、年末年始及び歓送迎会シーズン(12～1月)における「もったいない・いわて☆食べきりキャンペーン」の実施及び「もったいない・いわて☆食べきり協力店」(172店舗登録(R7.3.12現在))の取組を通じて、事業者と連携しながら食品ロス削減の推進に取り組んでいる。 ・食品ロス削減をecoマナーの一つとして位置付け、岩手県3R推進キャラクター「エコロル」のイラストを用いたアイコンを活用し、「いわて三ツ星ecoマナーアクション」への協力を呼びかけている。 ・上記の他、食品ロスの削減に向け、R3.12に策定した「岩手県食品ロス削減推進計画」に基づき、市町村や関係事業者と連携し、食品ロス削減に係る普及啓発活動を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「もったいない・いわて☆食べきりキャンペーン」及び「もったいない・いわて☆食べきり協力店」の取組を通じて、事業者と連携しながら食品ロスの削減を推進する。 ・食品ロス削減をecoマナーの一つとして位置付けて、「いわて三ツ星ecoマナーアクション」を展開する。 ・ホームページやSNS等を通じて3Rの普及啓発を実施する。

2 食文化や食生活の継承	(5)学校における食育の推進(再掲)	保健体育課	55	食育担当者等を対象とした研修会の開催	(再掲 I-2-(1) 7) ・研修会において、食に関する指導の実践事例の紹介等により、学校における食育の推進を支援した。 ・食育推進等研修会(オンライン開催) (オンデマンド配信期間:11/6~R7/1/15、129名))	(再掲 I-2-(1) 7) ・研修会において、食に関する指導の実践事例の紹介等により学校における食育の推進を支援する。 ・食育推進等研修会の開催(10月予定)
		保健体育課	56	学校における食育教材の活用促進	(再掲 I-2-(1) 8) 研修会において、食に関する指導の実践事例の紹介等により学校における食育の推進を支援した。 ・岩手県栄養教諭学校栄養職員研修会 (6/28、受講者118名) ・食育推進等研修会(オンライン開催) (オンデマンド配信期間:11/6~R7/1/15 129名)	(再掲 I-2-(1) 8) ・研修会等において、食育教材を活用した指導方法の普及を図る。 ・岩手県栄養教諭学校栄養職員研修会 (6/28 開催予定) ・食育推進等研修会の開催(10月予定)
		保健体育課	57	食に関する指導の全体計画作成と食育担当者の設置	(再掲 I-2-(1) 8) 研修会において、食に関する指導の実践事例の紹介等により学校における食育の推進を支援 ・岩手県栄養教諭学校栄養職員研修会 (6/28、受講者118名) ・食育推進等研修会(オンライン開催) (オンデマンド配信期間:11/6~R7/1/15、129名)	(再掲 I-2-(1) 8) ・研修会等において、食育教材を活用した指導方法の普及を図る。 ・食育推進等研修会の開催(10月予定)
		生涯学習文化財課	58	早寝早起き朝ごはん運動の推進	(再掲 I-2-(1)) ・優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進に係る文部科学大臣表彰制度を周知し普及啓発を行い、宮古市立千徳小学校、教育振興運動舞川実践区(一関市)が受賞となった。	(再掲 I-2-(1)) ・優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進に係る文部科学大臣表彰制度を周知し、普及啓発を行う。
		学事振興課	59	食に関わる教育活動への支援	(再掲 I-2-(1)) ・特色ある教育に対する補助事業を通じて、私立学校における食育の取組を支援した。	(再掲 I-2-(1))
	(6)「食べよう!いわての美味しいお米。」運動の推進(再掲)	流通課(旧県産米戦略室)	60	ごはん食の普及啓発のための情報発信	(再掲 III-1-(4))	(再掲 III-1-(4))

Ⅳ 地域に根ざした食育の推進

施策	取組項目	担当課等	No.	取組内容	R6取組実績	R7取組計画
1 食育推進運動の展開	(1)食育月間等における食育の普及	県民くらしの安全課	61	食育月間、食育の日における食育の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・食育普及啓発キャラバンを構成団体と協力の上実施し、食育の普及啓発を行った。 【R6訪問先(実績)】 野田村、久慈市、葛巻町、宮古市、インクル子ども食堂(盛岡市) ※参加人数:計135人 ・マスコミを活用した情報発信、食育関係機関への食育月間及び食育の日の取組についての周知等を行い、食育の普及を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・6月以降に県内の保育所等に食育普及啓発キャラバンを実施する。 【R7訪問先(予定)】 八幡平市、矢巾町、住田町、岩泉町、子ども食堂 【内容(予定)】 岩手県栄養士会による絵本の読み聞かせ、岩手県歯科医師会による歯磨き指導、JA全農いわてによる食育クイズ、食育ダンス、食育啓発物品の贈呈 ・マスコミを活用した情報発信、食育関係機関への食育月間及び食育の日の取組についての周知などを行い、食育の普及を図る。
		県民くらしの安全課	62	食育推進県民大会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・10月27日に令和6年度岩手県食育推進県民大会を実施した。 【会場】イオンモール盛岡 イーハートブ広場、共用通路 【内容】 (1)各種表彰式 <ul style="list-style-type: none"> ・食育貢献者 ・図画・食育推進図画ポスターコンクール ・食育標語コンクール (2)体験コーナー、標語・図画ポスター展示(出展団体等) <ul style="list-style-type: none"> ・公益社団法人岩手県栄養士会・岩手県保健福祉部健康国保課、一般社団法人岩手県歯科医師会、農林水産省東北農政局、野菜ソムリエコミュニティいわて、株式会社ツルハ 北東北第一店舗運営部、キリンビバレッジ株式会社 (3)スタンプラリー(岩手のお米新米フェア及び岩手うんめえ～もん！！グランプリ2024表彰式・販売会と同時開催) ※550名(延べ人数、体験コーナーを含む) →アンケートを実施し、食育について意識が高まったとの回答の割合は96.2%であった(回答者数:217人)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・11月3日(月)に開催予定 会場:イオンモール盛岡 内容:県の各種表彰式、体験コーナー、クイズラリー等
		健康国保課	63	「いわて減塩・適塩の日」キャンペーンや健康づくり教室等を通じた食育の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・食品関連事業者や健康づくり関係団体とのコラボやマスメディアを活用しながら「いわて減塩・適塩の日」を中心バランスのとれた食事と減塩に関する啓発を強化した。【実績:171回】 ・「健康的な食事推進マスター」との協働により、地域における食育の取組を進めた。 ・健康づくり関連事業や食品関連事業者とコラボしたキャンペーン活動等により、県民への情報提供を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、食品関連事業者や健康づくり関係団体とのコラボやマスメディアを活用しながら「いわて減塩・適塩の日」を中心とした啓発を強化するとともに、管理栄養士、栄養士、保健師及び養護教諭等を対象とした「健康的な食事推進マスター」との協働により、地域における食育の取組の充実を図る。

1 食育推進運動の展開	(1) 食育月間等における食育の普及	若者女性協働推進室	64	「いわて家庭の日」における食育の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・「いわて家庭の日」は、青少年の健やかな成長のために家庭の果たす役割を認識し、家庭の大切さを呼びかけ、家族・親子のふれあいを深めるきっかけとする日として、(公社)岩手県青少年育成県民会議(以下、「県民会議」)が提唱する県民運動である。この中で、「家族そろって食事をする」とや「早寝早起き朝ごはん」などを呼びかけた。 ・県民会議が毎月発行する「いわて家庭の日」のチラシを県民室に配架するとともに、県民会議のホームページや「まなびネットいわて」に公開した。また、各市町村の青少年行政担当部局のほか、県立青少年の家・野外活動センターにチラシを送付し、各種イベント・事業等での配布や掲示などを呼びかけた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「いわて家庭の日」県民運動において、「家族そろって食事をする」とや「早寝早起き朝ごはん」を呼びかける。 ・県民会議が毎月発行する「いわて家庭の日」のチラシを県民室に配架するとともに、県民会議のホームページや「まなびネットいわて」に公開する。また、各市町村の青少年行政担当部局のほか、県立青少年の家・野外活動センターにチラシを送付し、各種イベント・事業等での配布や掲示などを呼びかける。
		流通課	65	県産食材を活用した食育の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・県内小中学校を対象とし、「いわて牛・いわて短角牛学校給食の日(11月29日)」に「いわて牛」・「いわて短角牛」を使用した学校給食の提供を支援した。 ・「酪農出前教室」を実施した。(No.48再掲) 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内小中学校等を対象とした「いわて牛・いわて短角牛学校給食の日(11月29日)」の実施支援 ・「酪農出前教室」の実施(再掲 Ⅲ-1-(2) 48)
		流通課(旧県産米戦略室)	66	食育の普及・推進のキャンペーンの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・県内飲食店と連携した県産米の増量・大盛キャンペーンの実施(ほっかほっか亭 県内38店舗、県外32店舗 11/1~11/30) ・「いわて純情米で至福の味わい!!キャンペーン」の実施(全国の米穀専門店を対象に県産米を購入すると抽選で豪華景品をプレゼントするもの 2/1~3/5) 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内飲食店等と連携した県産米の増量・大盛キャンペーンを実施する。 ・県産米の消費拡大に向けたキャンペーンを実施する。
	(1) 食育月間等における食育の普及	流通課(旧県産米戦略室)	67	イベント・フェア等での県産米PR	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント・フェア等での県産米PRによる食育の普及・推進 【いわて純情米消費拡大月間】 全農岩手県本部冠協賛試合でのPR 4/29 盛岡駅でのおにぎり配布 4/29 春の藤原まつりでの「金色の風」PR 5/3 首都圏での「金色の風」PR 5/29 【「金色の風」田植え行事】 (奥州市水沢 知事、生産者参加 5/10) 【「金色の風」稲刈り行事】 (奥州市水沢 知事、生産者参加 9/11) 【首都圏トップセールスイベント(新CM発表会)】 (主催:全農いわて県本部 東京ミッドタウン 知事出席 9/23) 【県内トップセールスイベント】 (主催:いわてのお米ブランド化生産販売戦略推進協議会 イオンモール盛岡 知事出席 10/27) ・「ごはん食」の啓発を目的としたコンクール開催支援 【「ごはん・お米とわたし」作文・図画岩手県コンクール】 (応募数:作文60点、図画125点 計185点) 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント・フェア等での県産米PRにより食育の普及・推進を図る。 「白銀のひかり」田植え行事(久慈市) 「白銀のひかり」稲刈り行事 トップセールスイベント ・「ごはん食」の啓発を目的としたコンクール等の開催を支援する。

1 食育推進運動の展開	(2) 食育を推進する基盤整備の支援	県民くらしの安全課	68	岩手県食育推進ネットワーク会議と関係機関との連携の仕組みの構築	<ul style="list-style-type: none"> ・食育普及啓発キャラバンを構成団体と協力の上実施し、食育の普及啓発を行った。 【R6訪問先(実績)】 野田村、久慈市、葛巻町、宮古市、インクル子ども食堂(盛岡市)※参加人数:計135人 ・「いわて食育応援団」認証制度の活用と企業等との連携を実施。 ・令和6年度岩手県食育推進県民大会で体験コーナーの出展に協力していただいた。 ・構成団体と食について学ぶ学生の意見交換会「学生が岩手の食育について考える会」を盛岡スコール高等学校の高校2年生を対象に1月に開催した。 【内容】 「朝ごはん どうしたら食べるようになる?」をテーマに、朝食欠食について県が事前学習で情報提供を行った上で、意見交換を行い、朝食欠食の理由や解決方法、朝食メニューについて議論した。朝食欠食の理由については、食べる時間がない、食欲が湧かないなどが挙げられ、解決策として朝食をとるメリットを伝える、時間にゆとりを持って起きるなどの意見が挙げられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・6月以降に県内の保育所等に食育普及啓発キャラバンを実施する。 【R7訪問先(予定)】 八幡平市、矢巾町、住田町、岩泉町、子ども食堂 【内容(予定)】 岩手県栄養士会による絵本の読み聞かせ、岩手県歯科医師会による歯磨き指導、JA全農いわてによる食育クイズ、食育ダンス、食育啓発物品の贈呈 ・「いわて食育応援団」認証制度の活用と企業等との連携を実施。 ・引き続き若者の意見を食育の取組に生かせるよう、県内の専門学生を対象に、意見交換会を開催する。
	(3) 食育推進貢献者等の表彰の実施	県民くらしの安全課	69	食育推進活動に取り組んでいる個人又は団体の表彰の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・食育貢献者表彰の実施。※募集期間:6/10～8/17 ・10月27日の岩手県食育推進県民大会で表彰式を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食育貢献者表彰の実施。 募集期間:6月中旬から8月中旬を予定 11月3日の岩手県食育推進県民大会で表彰予定
	(4) 食育に関する広報活動の推進	県民くらしの安全課	70	食育推進ネットワーク会議構成団体と連携した食育に関するコンクールの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・食育推進図画・ポスターコンクール及び食育標語コンクールの実施(テーマ「お弁当」※募集期間:6月～8月) 【食育推進図画・ポスターコンクール】 →応募総数:69件 入賞作品:最優秀賞1作品 優秀賞10作品 奨励賞12作品 【食育標語コンクール】 →応募総数:795点 入賞作品:最優秀賞1作品、優秀賞(団体賞)14作品、入賞11作品(最優秀賞作品)「お腹より 心に残る お弁当」 ※10月27日の岩手県食育推進県民大会で表彰式を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食育標語コンクール及び食育推進図画・ポスターコンクールの実施。(テーマ「朝ごはん」※募集期間:6月中旬から8月中旬を予定) ※11月3日の岩手県食育推進県民大会で表彰予定。
	(5) 第16回食育推進全国大会inいわての開催	県民くらしの安全課	71	「第16回食育推進全国大会inいわて」のウェブ開催	-	<ul style="list-style-type: none"> ・「第16回食育推進全国大会inいわて」開催を契機に作成した食育ダンス等を活用し食育への取組をより一層促進する。
	(6) 企業における食育活動の推進	県民くらしの安全課	72	いわて食育応援団の加入促進等による食育活動の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・いわて食育応援団参加団体に希望を募り、令和6年度岩手県食育推進県民大会での体験コーナーへ出展してもらい、食育の普及啓発を図った。 【R6新規認証団体】 ・(株)ツルハ 北東北第一店舗営業部 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きいわて食育応援団の加入を促し、食育計画等の普及啓発を行い、企業での食育活動の取組に繋げる。また、令和6年度も食育推進県民大会において出展し、啓発を行う機会を設ける。 →いわて食育応援団認証団体数:14団体(※R6年度末時点)

2 市町村や地域における食育の推進	(1)市町村等における食育推進の支援	県民くらしの安全課	73	市町村食育業務担当職員研修会の開催等による市町村食育推進計画策定支援	<p>・市町村食育業務担当職員研修会の開催等により、市町村の計画改定や地域の課題解決等を支援した。</p> <p>(1) 食育活動実践事例発表 ア 黄海小学校耕作支援隊 イ 釜石市食生活改善推進員協議会 ウ 田野畑村食生活改善推進員団体連絡協議会</p> <p>(2) 基調講演 講師:吉岡 美子 氏(公益社団法人岩手県栄養士会会長) 「スポーツ栄養と食育～いわてスーパーキッズ栄養プログラムでの展開～」</p>	<p>・市町村食育業務担当職員研修会の開催等により、市町村の計画改定や地域の課題解決等を支援する。 令和8年1月(予定)</p>
		子ども子育て支援室	74	子ども食堂等への支援	<p>・子どもの居場所ネットワークいわてを通じ、子ども食堂等の子どもの居場所づくりに取り組む団体等を支援した。</p>	<p>・子どもの居場所づくりの取組拡大を図るため「子どもの居場所ネットワークいわて」を通じた開設・運営に関する支援等を行う</p>